

参加者からいただいたご意見・ご要望をご紹介します。

多くの皆様にご参加いただくとともに、貴重なご意見等をたくさんいただきました。いただいたご意見等は、今後の議会・議員活動に活かしてまいります。

◆まちづくりについて

- ①明確なポリシーのもとでの総合的なまちづくりが行われていないのではないか。
- ②議会も市役所も市民の声を吸い上げてまちづくりを行ってほしい
- ③地域懇談会はフリートーク時間を多く持ってほしい
- ④鳥取市の歴史と文化にもっと光をあててほしい
- ⑤地域の魅力を発見する健康づくりイベントに力を入れてほしい
- ⑥市街地と中山間地域の差別化をはかりながらのまちづくりをすべき
- ⑦城下町と通りのイメージを大切にしておいて本庁舎跡地の利活用を早急に進めてほしい
- ⑧町内会をはじめ地域力の低下が著しい
- ⑨空き家対策を事業として具体化してほしい
- ⑩鳥取市の魅力をホームページでもっと発信してほしい。
- ⑪県外（都会）から来た学生は、広い家に住んでみたいとの願望があるので、古民家を活用してはどうか
- ⑫地域が元気になるには、若者の活躍が必要である
- ⑬大学の授業で鳥取の良さを感じとれるようにしてほしい
- ⑭地域の婦人会がなくなってしまった。コミュニティの核となる人材の育成が必要であり、女性の地域人材の育成を急ぐべき。
- ⑮100円バスなど地域交通の充実を図り、高齢者になっても住み続けることができるようにしてほしい。
- ⑯働き世代のまちづくりへの参画を促す
- ⑰多くの大学生が奨学金の返済が卒業後に始まり、収入の高い都会へ就職を選択している。地元企業を学生が選択できるような政策を推進してほしい。
- ⑱生活しやすい中心市街地での住まいの在り方を検討すべき。若年層から高齢者まで生活できる集合住宅と店舗の組み合わせはどうか。マンションはコミュニティを形成しづらい。
- ⑲市内の魅力を観光客へ知ってもらえる周遊観光ルートの造成を希望する
- ⑳自治連とまち協の主従・上下関係が未だ不明。
- ㉑町内会への入退会が自由で、加入を義務付けない行政の姿勢に不満。
- ㉒中心市街地活性化の方向性が見えてこない
- ㉓高齢者・社会的弱者への支援はどこまでできるか。今ある資源を耕し、優しいまちづくりを目指してほしい。
- ㉔少子高齢化や後継者不足など考えると、町内会の合併など組織の見直しも必要と考えるがいかがなものか。

- ②⑤世代間で価値観違うのでお互いを尊重し合う関係作りが大切。
- ②⑥個人情報の管理が過剰過ぎてコミュニケーション確保の障がいとなっている。
- ②⑦地域の女性団体が弱体化してきている
- ②⑧後継者が心置きなくまちづくりに関われる様な社会の基盤づくりを考えて欲しい。
- ②⑨議会報告（議会だよりや議員個別の通信等）は過去の報告ではなく、今の問題点を明らかにして、今後どのように取り組んでいくのかを発信してほしい。
- ③⑩地域重視ではなく、市域全体を俯瞰した議会活動を行ってほしい。

各グループで発表していただいた内容や、それに関連するご意見についてはその回答を後日ホームページに公開します。